



人類に奉仕する
ロータリー



「地域社会にロータリークラブを広げて行こう」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2800

RI会長：ジョン・ジャーム 2800地区ガバナー：長谷川憲治 ガバナー補佐：長沢 一好
会長：寺崎 利彦 幹事：浅野 裕幸
会報・史料委員会 委員長：佐藤 直人 委員：金田 亮一 山田 仁

第2147回例会

2016-10/18(火) 天気(曇り)

- 例会場：ホテルキャッスル
- 点 鐘：PM12:30 寺崎 利彦 会長

- 司会進行 (SAA)：谷口 義洋 君
- ロータリーソング：「我等の生業」

会長挨拶



皆さんこんにちは。今日は気節で寒露と成りお月様も綺麗に見える季節になりました。キリギリスが戸口で鳴くと云われていますが、その実コウロギだと有ります。週末には、霜降と成り一層寒くなりますので、気を

つけて下さい。悪戸イモの収穫もあり今月は色々ですから。青少年と姉妹クラブが、続きますので宜しくお願いします。また、霜が降りる頃に甘味が増すと云われている皆様お待ちかねの蕎麦の刈取りが始まります。新そばがもうじき仕入れられます。11月の新そば会には、とっても美味しい蕎麦を提供出来ると思いますのでお待ち下さい。

幹事報告 浅野 裕幸 幹事

1. 10月13日(休)の18:00～当クラブ、雑倉会員のお店「プライムテーブル」におきまして、会長幹事出席のもと姉妹クラブ委員会が開催されました。
2. 10月22日(土)は10:00～あじさい交流館におきまして、嶋保育園園児、父兄と一緒に「悪戸いも収穫体験例会」が行われます。参加の方々はよろしくお願いたします。
3. 10月25日(火)は10月22日(土)「悪戸いも収穫体験例会」の例会変更となり、お休みですのでご注意ください。
4. 10月23日(日)は毎年恒例の山形市内7RC親善ゴルフコンペとなります。参加の方々はよろしくお願いたします。
5. 10月24～25日は姉妹クラブ親睦行事「秋の軽井沢への旅」となります。参加の方々はよろしくお願いたします。
6. 次回の通常例会は11月1日(火)12:30～ホテルキャッスルとなります。

委員会報告

ニコニコBOX委員会 佐藤 学 君

- 山下 宏君 今週22日は、悪土芋収穫体験例会です。保育園の子供たちも大変楽しみにしていますので、どうぞ宜しくお願いいたします。
- 寺崎 利彦君 今年の新そばも美味しくできますようにと祈念してニコニコいたします。
- 浅野 裕幸君 10月は、ロータリーの行事が大変忙しいスケジュールで、皆様にはご苦勞をおかけしております。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	52名		33名	
前回修正	52名	46名	46名	100.0%
他クラブで メークアップ された会員	(山形) 宮舘 順治 菊地 賀治 (山形北) 武田 和夫 土肥 成二			

※本日の結果は2週間後に報告※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数=出席率
算出会員数とは？ 出席義務会員+メイク免除会員の出席者
出席会員数とは？ 出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員

本日の一言

質問 新年度の意気込みを教えてください



「ロータリアンらしい行動を心がけていきたいと思います。」

谷口 義洋 君

例会場/ホテルキャッスル 例会日/毎週火曜日 12:30～13:30

事務所/山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200



『米山奨学会の起源について』

第2800地区米山奨学委員会委員長

大久保 章 宏 君 (山形南RC)

皆様、こんにちは。米山梅吉さんが東京ロータリークラブでの初代の会長さんですけれども、三井銀行の番頭さんでアメリカから戻られ、そしてアメリカで受けた自分たちの恩というものを、日本に帰ってきてから、日本に来る留学生にそれを何とかしなくてはならない。それによって国際親善ができるということを思いながら、

1952年に東京ロータリークラブが米山さんの名前をつけて米山基金をつくったのが始まりであります。東京ロータリークラブから東京都内のロータリークラブが賛同し、今では日本全国全てのロータリークラブが加盟して行っている日本最大の奉仕プロジェクトであります。



『米山奨学生になって気づいたこと』

米山奨学生 ホウ・スイホウ さん

皆さんこんにちは。山形大学4年のホウ・スイホウです。よく考えましたら今まで一回も詳しい自己紹介をしたことがなかったのでもう自己紹介をいたします。

私は中国山東省煙台市の出身です。明代に倭寇襲撃時に警報の狼煙を上げる塔が建設されましたことから、「煙台」と呼ばれるようになりました。煙台是北京より少し南ですが、上海より北の方です。沿岸都市ですので夏はとても涼しいですが、冬はとても寒いです。雪も降りますが山形に多分勝てないと思います。

2008年に私は高校を卒業しまして、2009年の春に日本に来ました。当時私は新潟にある日本語専門学校で2年間日本語を勉強し、その後さらに新潟の観光専門学校で2年間勉強しました。卒業してから観光に関する仕事をしようと考えましたが、やはり旅行するのはただ自分の趣味で一生の仕事をしたかという、そうではないと気づき山形大学に入学し、国際金融について勉強しております。以上が私の簡単な自己紹介になります。

私は米山奨学生になってから、私が気づいたことについてお話をしたいと思います。まず1つは、ロータリーの特有の世話クラブ制度のおかげで、私はいただいているのは経済的な支援だけではなく、精神的なサポートが私にとって大変ありがたいです。大学に入学以来、一番大きな出来事は外国人の私は日本の大学に来て、さらにアメリカの大学も体験しました。留学ができたことは私にとって、嬉しいことではありますが恥ずかしいことでもあります。この大切な体験の後は実際にたくさんロータリアンの方に色々な迷惑をかけて、たくさんロータリアンの方が色々な努力をしてくれたおかげで、私は留学することができたからです。この恩情は私、決して一生忘れません。

2つ目は、ロータリアンは私の親友であり私の大切な家族です。毎回ロータリークラブはイベントがある時、私はとても嬉しい時です。なぜかというたくさんロータリアンと話す機会があるからです。普段、話す機会がないロータリアンと喋ると、ロータリアンのみなさんは意外にとっても優

しく話しやすいです。みなさんと一緒にいるときに、国の違い、言葉の違い、文化の違いがあっても、愛があるからこそ、笑い声をいつも部屋の中に溢れています。

最後に気づいたことは、世界各地のロータリアンやロータリー学友会の方が思った以上繋がっています。私はアメリカで留学期間中、とても光栄ですが大久保さんたちと一緒にアメリカにあるノーメンロータリークラブに行くことができました。当時私はノーメンロータリー事務局に事情をメールで送ったら、いつでも来ていいよと大歓迎されました。そして例会のときに、現地のロータリアンから色々お話をかけられて、たくさん観光地まで教えていただきました。国が違ってもロータリアンの暖かさをすごく感じました。

もう1つの例ですが、今までずっと田舎に住んでいますので、来年から東京に仕事に行くことにとても不安です。たまたまインターネットで東京にいるロータリー学友会の方々と知り合って、わからないことをなんでも教えていただいて、今東京に行くことがとてもワクワクしています。

中国では、親友や家族の間ではあまり「ありがとう」を言わないです。他人行儀ですから。でも、これはあまりよくないと思います。ありがたいと思ったらありがとうと言うべきだと思います。なので、今日、私はみなさんに本当に心より「ありがとう」を言いたいです。今まで、皆さまのおかげでわたしの生活は大きな変化がありました。私はロータリー米山奨学生の一員として、とても誇りを持っています。ロータリアンの皆様と出会えるのはとてもラッキーだと思っています。

皆様は寄付金を出したときに、色々考えていないかもしれませんが、私のような奨学生にとって大変ありがたいです。奨学金があったからこそ、物価が何倍も高い日本で過ごすことができ、普通の大学生のように、勉強以外に毎日アルバイトだけではなく、課外活動も楽しむことができました。山形南ロータリークラブのみなさん、本当にありがとうございます。将来、私も皆さんのような立派な人になるように頑張りたいと思います。これからも宜しくお願い致します。